

都作成参考例【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(柔道整復師科午前・午後コース)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
講義	生物学	60	○	60			
講義	保健体育Ⅰ	60	○	60	☆	60	
講義	保健体育Ⅱ	60					放送大学
講義	栄養学	60					放送大学
講義	論理学	60					放送大学
講義	キャリアデザイン講座	30					
講義	解剖学Ⅰ	60	○	60			
講義	解剖学Ⅱ	60	○	60			
講義	解剖学Ⅲ	60	○	60			
講義	生理学Ⅰ	60					
講義	生理学Ⅱ	30					
講義	生理学Ⅲ	60					
講義	運動学	60					
講義	高齢者・競技者の生理的特徴	30					
講義	病理学概論	60	○	60			
講義	一般臨床医学	60					
講義	外科学概論	60					
講義	整形外科学	30					
講義	リハビリテーション医学	60					
講義	柔道整復術適応	30					
講義	関係法規	30	○	30			
実験・実習・実技	柔道Ⅰ	60	○	60			
実験・実習・実技	柔道Ⅱ	30	○	30			
講義	衛生学・公衆衛生学	60					
講義	職業倫理	15	○	15			
講義	社会保障制度	15	○	15			
講義	基礎柔道整復学Ⅰ	60					
講義	基礎柔道整復学Ⅱ	60	○	60			

講義	基礎柔道整復学Ⅲ	60	○	60			
講義	外傷の保存療法	15	○	15			
講義	臨床柔道整復学Ⅰ	60	○	60			
講義	臨床柔道整復学Ⅱ	60	○	60			
講義	臨床柔道整復学Ⅲ	60	○	60			
講義	臨床柔道整復学Ⅳ	60	○	60			
講義	臨床柔道整復学Ⅴ	60	○	60			
講義	臨床柔道整復学Ⅵ	60	○	60	☆	60	
講義	臨床柔道整復学Ⅶ	60	○	60			
実験・実習・実技	柔道整復演習Ⅰ	60					
実験・実習・実技	柔道整復演習Ⅱ	60					
実験・実習・実技	柔道整復演習Ⅲ	30					
講義	柔道整復術適応の臨床的判定	30	○	30			
講義	物理療法機器の取り扱い	15	○	15			
実験・実習・実技	柔道整復実技Ⅰ	60	○	60			
実験・実習・実技	柔道整復実技Ⅱ	60	○	60			
実験・実習・実技	柔道整復実技Ⅲ	60	○	60	☆	60	
実験・実習・実技	柔道整復実技Ⅳ	60	○	60			
実験・実習・実技	柔道整復実技Ⅴ	60	○	60	☆	60	
実験・実習・実技	柔道整復実技Ⅵ	60	○	60	☆	60	
実験・実習・実技	柔道整復実技Ⅶ	60					
実験・実習・実技	高齢者・競技者の外傷予防	60	○	60			
実験・実習・実技	臨床前施術試験等	30	○	30			
実験・実習・実技	臨床実習Ⅰ	135	○	135			
実験・実習・実技	臨床実習Ⅱ	45	○	45			
総授業時数		2,760		1,740		300	
卒業に必要な授業時数		2,760					